

阿波おどりネクストモデル構築事業 事業計画(案)



令和2年10月16日

阿波おどり実行委員会



事業立案の背景

新型コロナウイルス感染症のため2020阿波おどりは戦後初の中止となり、
観光・宿泊業を中心に地域経済への大きな影響がもたらされた。

新型コロナウイルス感染症が早期に収束する見込みは未だ立っておらず、
最悪の場合は次年度以降も阿波おどりを開催できない状況が続くことも想定される。

事業目的

2021阿波おどり事業計画の策定に向けて感染症対策のあり方などについて検証し、
新型コロナウイルス感染症に対応した阿波おどりの新たなモデルを構築することで、
Withコロナ時代の旅行ニーズに応じた観光誘客へとつなげる。



2 事業概要

来年の阿波おどり開催に向けて、Withコロナ時代における安心・安全な阿波おどりモデルを構築するため、感染症対策の検証を兼ねたイベントを開催し、阿波おどりが安心・安全な祭りであることを全国、さらには世界に発信する。

開催日時

令和2年11月21日(土)・22日(日) 10:00～15:00

【1部】11:00～12:00 【2部】13:30～14:30 ※ 開場は1時間前とする。

開催場所

藍場浜公園(徳島県徳島市藍場町1丁目7)

開催概要

藍場浜公園内に本番同様の栈敷席を設置し、実際に観客を入れて阿波おどりの演舞を行う。
なお、通常の阿波おどりの開催スタイルではなく、新型コロナウイルス感染症の感染防止ガイドラインを踏まえて、入場人数の制限やソーシャルディスタンスの確保、検温などによる体調確認、手指消毒などの衛生管理、接触感染アプリの導入周知、さらにはデジタルチケットの導入などを行い、Withコロナの状況下でも阿波おどりを開催できるモデルを構築する。

主催者

阿波おどり実行委員会(事務局:徳島市経済部観光課)

協力団体

阿波おどり団体

3 実施体制

- 本事業は、観光庁の「誘客多角化等のための魅力的な滞在コンテンツ造成」実証事業として実施する。
- 阿波おどり実行委員会を中心に、徳島市、徳島県も参画した三者共催イベントとして実施する。
- コロナ禍における阿波おどりの演舞スタイルを検証するため、阿波おどり団体の協力を得ながら実施する。

「誘客多角化等のための魅力的な滞在コンテンツ造成」実証事業(観光庁)【支援上限:2,000万円】

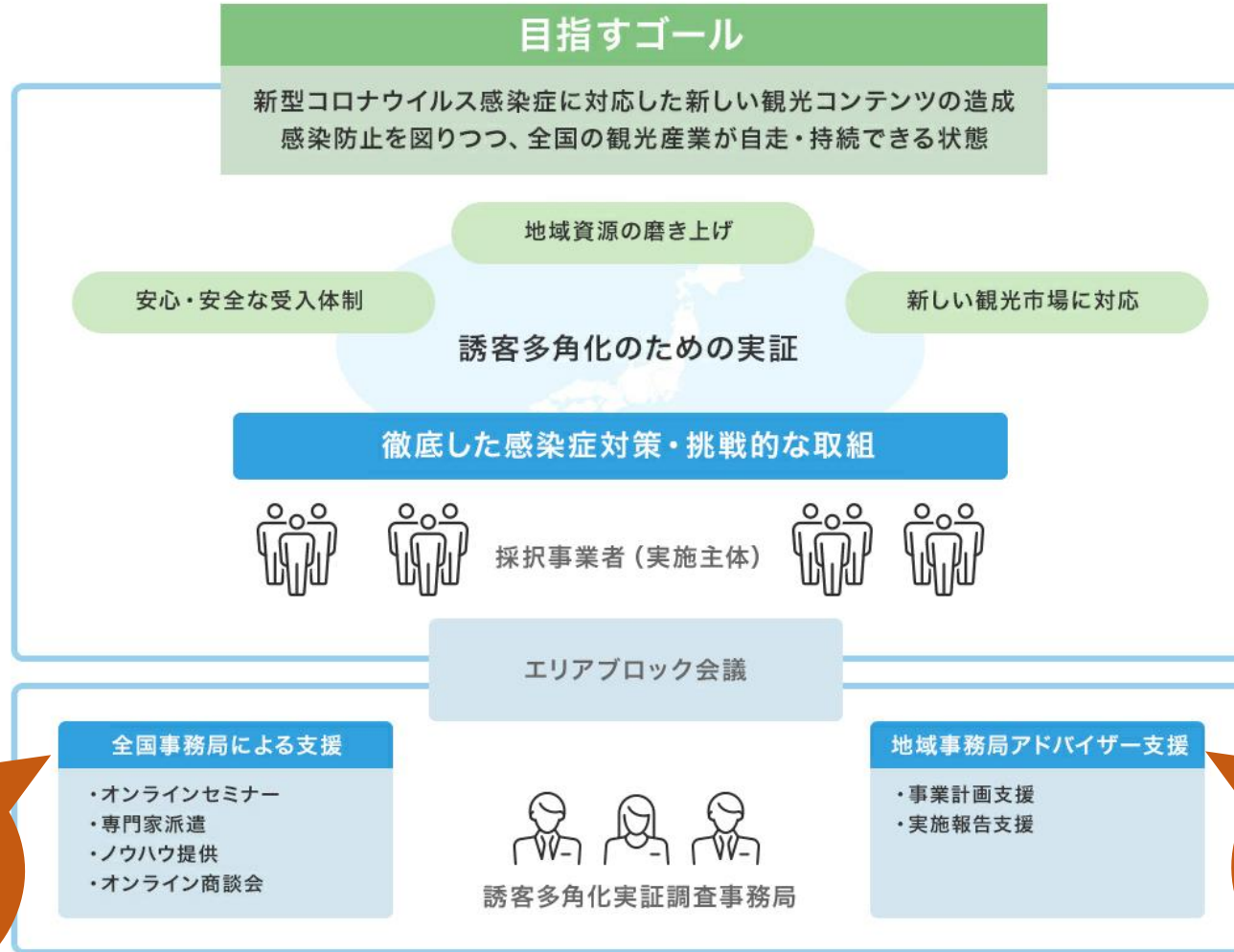
三者による共催事業		
徳島市	阿波おどり実行委員会	徳島県
◎ 実行委員会事務局 ◎ 事業資金の貸付 ◎ 広報協力	◎ 事業全体の進行管理 ◎ 感染症対策の計画実施 ◎ 委託・発注業務の管理	◎ 感染症対策の支援 ◎ プロモーションの支援



協力



4 観光庁による支援体制



将来的な誘客に向けた支援策

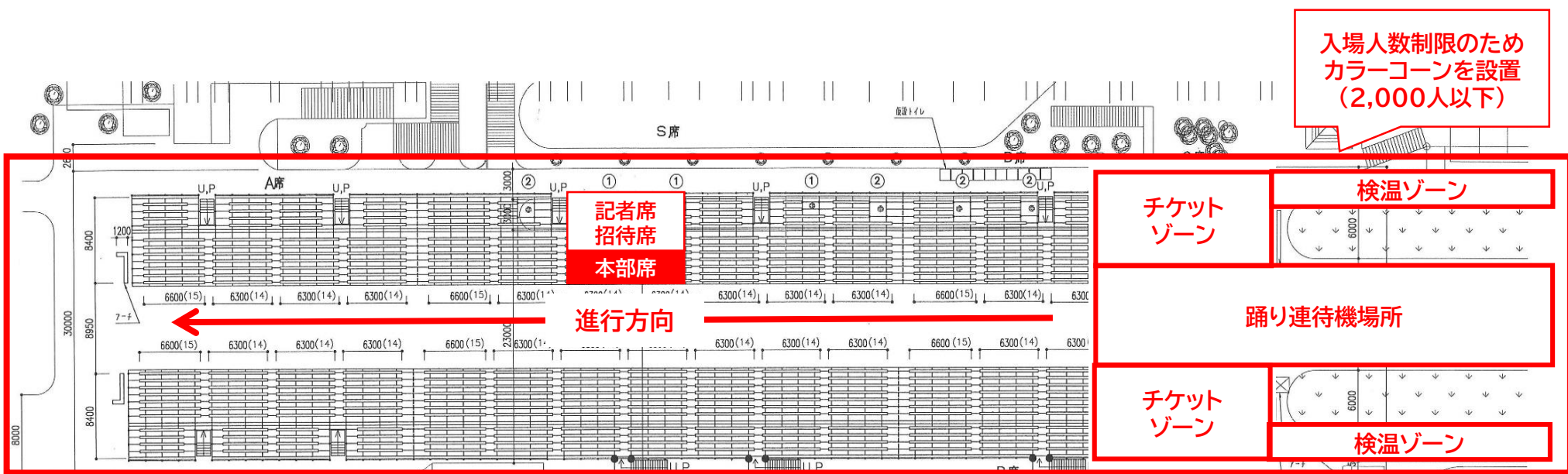
※支援 によっては上限あり。

専門家による
伴走支援

※株式会社日本旅行

5 会場レイアウト

- 密集・密接を避けるため、会場周辺にカラーコーンを設置し、会場内への入場人数を2,000人以下に制限する。
- 栈敷席はC席部分を設営せず、踊り子と観客の密集を避けながら整列できるエリアを設ける。
- 客席は観客間の距離を前後左右1m以上確保するとともに、踊り子との距離を確保するため前2列は空席とする。



- ○前後左右を3席分開ける
- ○隣とは約135cm、斜め前とは約150cm
- ○収容人数は800~1,000人
- ○(総座席数の1/4)

想定客席数(記者席・招待席を含む)

	S席	A席	B席	合計
国道側	197席	123席	87席	407席
川側	250席	123席	110席	483席
合計	447席	246席	197席	890席

6 公演プログラム

- プログラムは夏の阿波おどりと同じく「流し踊り」を基本とし、進行方向及び張付間隔(6分)も例年通りとする。
- 単連による演舞を基本とするが、出演人数やパフォーマンス内容などを踏まえて合同連による演舞も可とする。
- 待機場所及び演舞場内でも、踊り手同士のソーシャルディスタンスの確保に配慮するものとする。
- 張付枠の調整や1枠当たりの人数など、公演の枠組みについては出演団体と協議するものとする。
- 本実証イベントへの連の参加費は無料とする。

公演		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
11/21 (土)	1部	11:00	11:06	11:12	11:18	11:24	11:30	11:36	11:42	11:48	11:54
		連①	連②	連③	連④	連⑤	連⑥	連⑦	連⑧	連⑨	連⑩
	2部	13:30	13:36	13:42	13:48	13:54	14:00	14:06	14:12	14:18	14:24
		連⑪	連⑫	連⑬	連⑭	連⑮	連⑯	連⑰	連⑱	連⑲	連⑳
11/22 (日)	1部	11:00	11:06	11:12	11:18	11:24	11:30	11:36	11:42	11:48	11:54
		連㉑	連㉒	連㉓	連㉔	連㉕	連㉖	連㉗	連㉘	連㉙	連㉚
	2部	13:30	13:36	13:42	13:48	13:54	14:00	14:06	14:12	14:18	14:24
		連㉛	連㉜	連㉝	連㉞	連㉟	連㊱	連㊲	連㊳	連㊴	連㊵



接触感染リスクの低減を図るため デジタルチケットを試験導入する。

観覧料金

実証イベントのため無料(発券手数料、システム利用料も主催者負担)

受付方法

チケットぴあサイトでのオンライン受付のみ(抽選方式)

受付期間

令和2年11月2日(月)～11月8日(日) ※予定

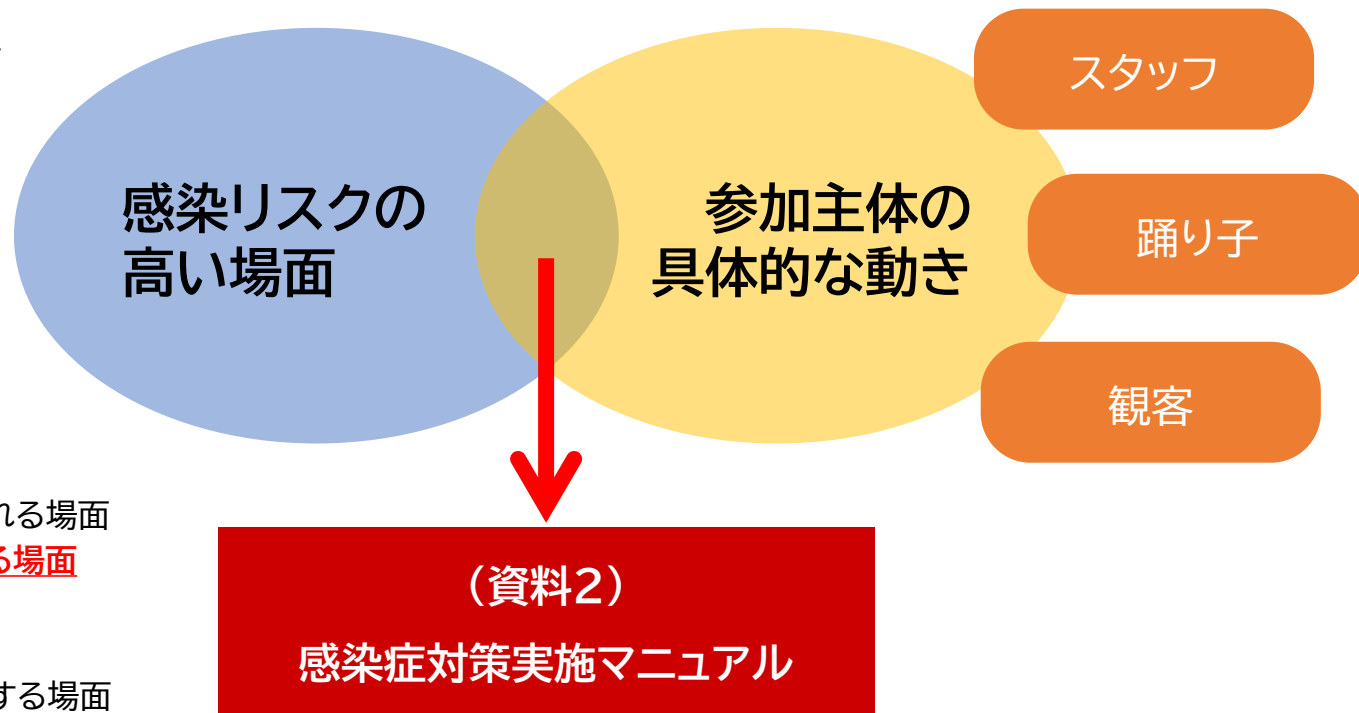
システムの特徴

- ◎ キャパシティを超える応募が想定されるため「抽選方式」を採用。
- ◎ 1台のスマートフォンで複数名が入場可能(同伴者にスマホ保有者がいない場合は入場不可)。
- ◎ チケットぴあへの会員登録(メールアドレス、住所、氏名、電話番号)が必須。
- ◎ エントリー画面にコロナ感染症対策を告知し、同意のチェックボックスを設定。
- ◎ 電子チケットにもコロナ感染症対策を告知し、同意のチェックボックスを設定。
- ◎ 電子チケットは観客自身もぎりを行い、スタッフと非接触で運用が可能。
- ◎ 本電子チケットシステムはもぎり設置場所に認証端末や Wi-Fi 架線は不要。
- ◎ 全席指定でのチケット管理でソーシャルディスタンスを設定した客席に対応。
- ◎ 登録されたメールアドレスにアンケートの協力依頼を展開することが可能。
- ◎ 観客からの電子チケットと受付に関するお問い合わせはメールにて実施可能。
- ◎ 会員登録と管理により県外のお客様を来場対象外とするなどの管理が可能。
- ◎ 昨年までにチケットぴあにてチケット購入者をいただいたお客様に本事業の告知が可能。

8 感染症対策の検討

国が示す感染リスクの高い16場面

- ① 多くの人と近い距離で接する場面
- ② 特定の人と長い時間対面で話をする場面
- ③ 人の体に接触する場面
- ④ マスクを外して会話をする場面
- ⑤ 食事をする場面
- ⑥ 飲酒をする場面
- ⑦ 多くの人が集まっている場面
- ⑧ 大声、歌声を出す場面
- ⑨ 換気の悪い空間に留まる場面
- ⑩ 激しい呼吸をする場面
- ⑪ 飲食後の食器や食べ残しを片付ける場面
- ⑫ 唾液、鼻汁などが付着しているものに触れる場面
- ⑬ 多くの人に触るモノ、滑らかな表面に触る場面
- ⑭ 複数の人が共有するモノを使う場面
- ⑮ 頻繁な手洗い、手指消毒ができない場面
- ⑯ 感染した人、感染の疑いのある人に対応する場面



具体的な動きの中で
感染リスクを想定

リスクへの対応策を
あらかじめ計画・周知

対応策の実施状況を
チェックリストで確認

9 具体的な感染症対策

- 感染症対策実施マニュアルに基づき、スタッフ、踊り子、観客ごとに次の対策を実施。
- 感染症対策実施マニュアルは随時見直すとともに、関係者にその内容を周知徹底する。
- スタッフ、踊り子、観客のすべてについて検温や体調チェックなどを徹底する。

スタッフ	踊り子	観客
<ul style="list-style-type: none">✓ 開催当日までの準備段階における体調管理の徹底✓ 接触感染確認アプリ(COCOA)のインストール✓ 全員がマスク及びフェイスシールドを着用して接客✓ デジタルチケットによる観客との接触リスクの低減✓ ごみは持ち帰るとともに片付け時は使い捨て手袋を着用	<ul style="list-style-type: none">✓ 練習時からの三密回避や手洗い・消毒の徹底✓ 換気が良い適切な広さの控室の確保✓ 演舞中以外はマスク(又はマウスガード)を着用✓ 演舞場内でのソーシャルディスタンスの確保✓ 入退場口で密集しない待機スペースの確保	<ul style="list-style-type: none">✓ チケット購入時に一人一人の連絡先を把握✓ 時間差での入退場などによる出入り口での密集回避✓ 注意事項が記載されたチラシ入りマスクの配布✓ ソーシャルディスタンスを確保した座席配置✓ 観客入替時のベンチシートやトイレの清掃・消毒

10 観客への事前周知事項

観客に対しては、来場に当たって以下の事項を事前に周知する。

また、会場入口にこれらの事項を周知する看板を設置し、チケットもぎり時に最終確認を行う。

1. 以下の事項に該当する場合は来場しないこと。

- 体調がよくない場合(発熱、咳、咽頭痛、倦怠感、味覚・嗅覚以上など)
- 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
- 過去14日以内に政府から入国制限等を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合

2. マスクを持参し、会場内にいる間は常時着用すること。

3. こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施すること。

4. 観覧中に大声での声援は送らず、会話もできる限り控えること。

5. 感染症対策として会場内にごみ箱は設置しないため、ごみは各自で必ず持ち帰ること。

6. 入口での検温に協力し、37.5℃以上の発熱が確認された場合は入場できないことに同意すること。

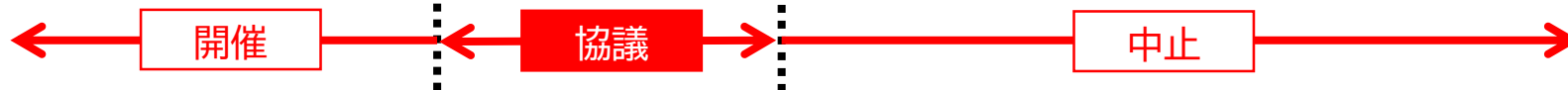
7. 感染防止のために主催者が決めたその他の措置の遵守、主催者の指示に従うこと。

8. できる限り自分のスマートフォンに接触感染確認アプリ「COCOA」をインストールすること。

9. イベント終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者へ速やかに報告を行い、指示に従うこと。

11 開催判断基準 (とくしまアラートより)

		感染観察		感染拡大注意		特定警戒		
		注意	強化	漸増	急増			
政府分科会におけるカテゴリ		ステージⅠ		ステージⅡ	ステージⅢ	ステージⅣ		
		感染者の散発的発生及び医療提供に特段の支障がない段階		感染者の漸増及び医療提供体制への負荷が蓄積する段階	感染者の急増及び医療提供体制における大きな支障の発生を避けるため対応が必要な段階	爆発的な感染拡大及び深刻な医療提供体制の機能不全を避けるための対応が必要な段階		
基本方針		早期発見・封じ込めで感染拡大防止を図る		必要に応じ、特措法第24条9項による感染拡大防止を図る	特措法第24条9項によるさらなる感染拡大防止を図る	国の特定都道府県の指定を受け、特措法第45条による強制性のある取組を実施する		
発動基準	感染の状況	新規報告者数(／週)		5人以上	10人以上	30人以上	100人以上	170人以上
		直近1週間と先週1週間の比較		直近1週間が先週1週間より多い				
		感染経路不明割合(／週)		50%				
	体制の負荷	ひっ迫具合 病床の うち重傷者病床	病床全体	—	—	最大確保病床の占有率 1/5以上 現時点の確保病床数の占有率 1/4以上		最大確保病床数の占有率 1/2以上
			療養者数	—	—	—	100人以上	170人以上
体制監視	PCR陽性率	—	—	—	10%			
解除の判断基準		—	発動1週間経過後、状況及び発動基準を照らし合わせて判断					



12 情報発信・プロモーション

- 阿波おどりの魅力や感染症対策の実施状況などを紹介する動画及びガイドブックを制作する。
- 将来的なインバウンド獲得に向けたPR素材とするため、動画及びガイドブックは多言語で制作を行う。
- 県内の他の阿波おどりで参考にしてもらえるよう感染症対策の記録映像を撮影し、情報共有する。

インバウンド誘客

PR

情報共有

県内阿波おどり

- 阿波おどりの歴史や魅力
- 阿波おどりにおける感染症対策

プロモーション動画



多言語ガイドブック



13 実施スケジュール

	10月			11月			12月			1月			2月			
	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	
実行委員会		第2回 実行委員会 ・開催概要 ・スケジュール ・予算案		第3回 実行委員会 ・準備状況の報告 ・開催可否の判断 ・開幕セレモニー		阿波おどりネクストモデル			第4回 実行委員会 ・検証結果の報告 ・2021事業計画			議論の進捗に応じて開催				
	実務者議						2021阿波おどり事業計画の作成						2021阿波おどり事業計画			
栈敷設置			建築確認	設営												
チケット			構築	受付	発表											
その他の 主な業務			HP作成	スタッフ配置の検討・人員確保			踊り連検証作業		アンケート分析		プロモーション素材(動画・冊子等)の制作					
観光庁の 支援策	オンラインセミナー(感染症対策、コンテンツ造成、販売間連など)															
	専門家派遣															
	情報発信(旅行者向けポータルサイト)															
	販路開拓システム															
	オンライン商談会(国内市場/国外市場)															
	シンポジウム															

14 収支予算

項目		予算額(千円)	摘要
収入	観光庁支援金	20,000	誘客多角化等のための魅力的な滞在コンテンツ造成実証事業
	徳島県負担金	10,000	
収入 計		30,000	
支出	イベント企画運営費	5,931	企画運営支援、チケット販売、警備、アナウンス、看護、イベント保険
	イベント会場設営費	9,653	栈敷設営、放送設備、案内板
	会場等借上費	1,326	藍場浜公園、踊り連控室
	イベント広報費	100	特設サイト制作
	情報発信・プロモーション費	3,740	記録映像撮影、プロモーション動画制作、ガイドブック制作
	事業効果検証費	2,000	踊り連検証業務委託(感染症対策、演舞方法など)
	感染症対策実施費	7,250	感染症対策用品、会場清掃・消毒、仮設トイレ、出演者感染対策支援
支出 計		30,000	
収支差額		0	

事業資金の借入(徳島市→阿波おどり実行委員会)

観光庁の支援金が支払完了後の精算払いとされているため、当面の事業資金について徳島市から借入れを行う。

【借入額】2,000万円 【借入期間】令和2年10月26日～令和3年3月31日 【借入利率】年0.15%(利息見込額:14千円)